

## 目次

はじめに	1
執筆者一覧・調査責任者一覧・同定責任者一覧	2
第1章 調査の背景と目的	4
第2章 方法	6
第3章 海域ごとの生物相と干潟の現状・過去との比較	19
第4章 干潟底生生物の地理的な特徴	128
第5章 注目種の分布状況	146
第6章 結果の考察と今後の課題	232
巻末別表1 出現種総リスト	
巻末別表2 地域別出現種リスト	
巻末図 主要種・注目種の分布図 (30種)	

## はじめに

自然環境保全基礎調査は、わが国における自然環境の現状及び改変状況を把握し、自然環境保全の施策を推進するために、自然環境保全法第4条に基づき昭和48（1973）年から環境庁（現環境省）が実施してきたものである。

干潟をはじめとした浅海域は、生産力が高く、また生物多様性が高いことで知られており、南北に長い日本列島においては、変化に富んだ気象条件と暖流（黒潮・対馬暖流）及び寒流（親潮）の影響の下に、海域ごとに多様な底生動物相が見られる。しかし全国の干潟における底生動物相を比較するためには、統一的な手法による調査が必要であり、これまではそのような大規模な調査は例がなかった。

本調査では、自然環境保全基礎調査の一環である浅海域生態系調査（干潟調査）として、平成14（2002）年度より、全国の代表的な干潟における底生動物相について統一的な手法により情報の収集把握を行ったものであり、この成果は、近年注目されているわが国の沿岸域における自然環境保全の基礎的資料として、関係各面で活用されることが期待される。

なお、本調査は、環境省生物多様性センターからの請け負いにより、特定非営利活動法人日本国際湿地保全連合が実施した。

最後に、本調査の実施及び報告書作成に携わった調査担当者及び検討委員各位に厚くお礼を申し上げる次第である。

平成19（2007）年3月  
環境省自然環境局  
生物多様性センター

執筆者一覧（50音順，\*：執筆者代表）

朝倉 彰  
千葉県立中央博物館

飯島 明子  
NPO法人日本国際湿地保全連合

伊谷 行  
高知大学教育学部

今岡 亨

岩田 明久  
京都大学大学院  
アジア・アフリカ地域研究研究科

内田 紘臣  
串本海中公園センター

小川 数也

加藤 真  
京都大学大学院人間・環境学研究科

木村 妙子  
三重大学生物資源学部

古賀 庸憲  
和歌山大学教育学部

駒井 智幸  
千葉県立中央博物館

佐藤 正典  
鹿児島大学理学部

鈴木 孝男  
東北大学大学院生命科学研究所

高島 義和

西川 輝昭  
名古屋大学博物館

布村 昇  
富山市科学文化センター

福田 宏  
岡山大学農学部

風呂田 利夫  
東邦大学理学部

逸見 泰久  
熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター

松政 正俊  
岩手医科大学教養部

向井 宏  
北海道大学北方フィールド圏研究センター

森野 浩  
茨城大学理学部

大和 茂之  
京都大学フィールド科学教育研究センター

山口 寿之  
千葉大学理学部

山西 良平  
大阪市立自然史博物館

和田 恵次\*  
奈良女子大学理学部

## 調査責任者一覧

地域	氏名 (所属)
北海道	向井 宏 (北海道大学北方フィールド圏研究センター)
	五嶋 聖治 (北海道大学水産学部)
東北・日本海	鈴木 孝男 (東北大学大学院生命科学研究科)
	松政 正俊 (岩手医科大学教養部)
関東・日本海	風呂田 利夫 (東邦大学理学部)
	飯島 明子 (NPO法人日本国際湿地保全連合)
中部東海	西川 輝昭 (名古屋大学博物館)
	木村 妙子 (三重大学生物資源学部)
近畿	和田 恵次 (奈良女子大学理学部)
	古賀 庸憲 (和歌山大学教育学部)
中国四国・日本海	和田 恵次 (奈良女子大学理学部)
	福田 宏 (岡山大学農学部)
九州	逸見 泰久 (熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター)
	佐藤 正典 (鹿児島大学理学部)
沖縄	鈴木 孝男 (東北大学大学院生命科学研究科)
	木村 妙子 (三重大学生物資源学部)
	藤井 晴彦 (NPO法人エコ・ビジョン沖縄)

## 同定責任者一覧

分類群	氏名 (所属)
軟体動物門腹足綱	福田 宏 (岡山大学農学部)
軟体動物門二枚貝綱	加藤 真 (京都大学大学院人間・環境学研究科)
環形動物門多毛綱	山西 良平 (大阪市立自然史博物館)
同上	佐藤 正典 (鹿児島大学理学部)
節足動物軟甲綱	和田 恵次 (奈良女子大学理学部)
その他無脊椎動物	西川 輝昭 (名古屋大学博物館)
脊索動物門硬骨魚綱	岩田 明久 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)

第7回 自然環境保全基礎調査

## 浅海域生態系調査（干潟調査）業務報告書

平成 19(2007)年 3 月

環境省自然環境局 生物多様性センター

〒 403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾 5597-1

電話：0555-72-6033 FAX：0555-72-6035

業務名 平成 18 年度自然環境保全基礎調査

浅海域生態系調査（干潟調査）委託業務

請負者 特定非営利活動法人 日本国際湿地保全連合

〒 160-0023 東京都中央区日本橋富沢町 5-10-802

電話：03-5614-2150 Fax：03-6806-4187

編集 飯島明子（日本国際湿地保全連合）

協力 多留聖典、森上需